

神奈川 新 THE KANAGAWA 聞

2023年[令和5年]

12月18日[月]

仏滅

©神奈川新聞社 29193号

主催 神奈川県 神奈川新聞社

第38回 令和5年度



神奈川工業技術開発大賞

受賞技術・製品が決定しました ●2023年12月20日(水)表彰式
●2月7日(水)～9日(金)「テクニカルショウヨコハマ2024」で紹介

大賞

紫外線レーザーを用いた
レーザーリフトオフ
技術の製品化

●TGV (Through Glass Via)
●WLP (Fan-out Wafer Level Package)
●PLP (Fan-out Panel Level Package)
●SiC材料へのマーキング

最大スキャンエリア800mm
最大スキャンエリア620x520mm

(株)クオークテクノロジー
〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
横浜ビジネスパークイーストタワー15F

奨励賞

立位年齢検査装置
StA²BLE
(スティブル)
の開発

UNTRACKED(株)
〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-7
横浜国立大学総合研究棟 E206-1A

ウイングベンドプラス



東京精密発條(株)
〒224-0045 横浜市都筑区東方町134

水中油滴型離型剤の開発



横浜油脂工業(株)
〒259-1304 秦野市堀山下380-7

未来創出賞

ポータブル通信電流計
エニマス



(株)コバヤシ精密工業
〒252-0331 相模原市南区大野台4-1-54

タッチレス空中ディスプレイ
Air Smart Terminal



(株)ツガワ
〒223-0057 横浜市港北区新羽町1181

メタロ・バランス検査
(がんリスクスクリーニング検査)



(株)レナテック
〒259-1114 伊勢原市高森4-19-15

問合せ先 神奈川県 産業労働局 産業部 産業振興課 ☎045-210-5646

神奈川工業技術開発大賞

検索

工業技術開発大賞

【大賞】

「紫外線レーザーを用いたレーザーリフト
オフ技術の製品化」(クオークテクノロジー
=横浜市保土ヶ谷区、中村勝代表取締役)

【奨励賞】

「立位年齢検査装置 StA²BLE(ス
テイブル)の開発」(UNTRACKED
=同区、神谷昭勝代表取締役COO)▽「ウ
イングベンドプラス」東京精密発條=同市
都筑区、前田高明代表取締役)▽「水中油
滴型離型剤の開発」(横浜油脂工業=秦野
市、本多秀夫代表取締役社長)

【未来創出賞】

「ポータブル通信電流計 エニマス」(コ
バヤシ精密工業=相模原市南区、小林昌純
代表取締役社長)▽「タッチレス空中ディ
スプレイ Air Smart Term
inal」(ツガワ=横浜市港北区、駒田
義和代表取締役社長)▽「メタロ・バラン
ス検査」(レナテック=伊勢原市、加藤桂
代表取締役)

神奈川工業技術開発大賞

半導体製造に革新

14日に発表された「第38
回神奈川工業技術開発大
賞」で、特に優れていると
認められる大賞には、クオ
ークテクノロジー(横浜市
保土ヶ谷区)が開発した紫
外線レーザーを用いたレ
ザーリフトオフ技術の製品
化」が選ばれた。

＝本記1面に
半導体業界では高性能化
が進んでいる影響で、半導
体の土台となる「ウェハ」
の厚さを数十ミクロンにまで薄
くすることが求められてい
る。一方で薄いウェハは取

り扱いが難いため、ウェ
ハをガラスに接着剤で固定
して作製し、後処理でレ
ザーを照射してウェハを剥
がす「リフトオフ技術」が
用いられている。

レーザーの光源には赤外
線レーザーが用いられてい
るが、熱によるひずみや損
傷が起きる点が課題にな
る。同社は波長355ミクロ
ンの紫外線レーザーを採用。
ビームの形状や出力を最
適化して長寿命化を図った
ほか、化学材料メーカーと
協業して紫外線レーザー